

令和5年4月14日（金）
【問合せ先】
 広島サミット県民会議事務局
 平和・若者参画推進課 森岡
 電話 082-209-8505

在日外国メディアを対象としたプレסטツアー（第3回）を実施します！

1 趣旨

広島サミット県民会議は、サミットの開催地として世界から広島に注目が集まるこの機会を活用し、在日外国メディアを対象としたプレストツアーを最大3回実施し、海外向けの報道を通して、広島の魅力や平和のメッセージを世界へ発信します。

この度、その第3回のツアーを次のとおり実施します。尚、第3回ツアーについては外務省と共催で行います。

2 第3回ツアー概要

(1) テーマ

広島で受け継がれる平和への想い、復興から未来へ

(2) 日程

令和5年4月25日（火）～4月26日（水）の1泊2日

(3) 行程

日程	取材先（場所はすべて広島市）
4月25日	おりづるタワー/県内企業
	元祖へんくつや総本店
	被爆者インタビュー
	広島サミット県民会議副会長（広島市長）インタビュー
4月26日	広島平和記念資料館
	広島電鉄株式会社
	株式会社マルニ木工
	崇徳高等学校 新聞部
	広島市立基町高等学校 創造表現コース

(4) 参加者

在日外国メディアの記者（最大10名程度を想定）

3 取材について

外国メディアの取材機会を十分に確保するため、各取材先での取材の様子は非公開ですが、次の取材先については取材の様子を一部公開します。

	内容（予定）	公開時間（予定）
被爆者インタビュー	被爆体験講話	14:10～14:40

※外国メディアは、上記以外の内容も取材します。

※外国メディアの取材終了後に希望する社には被爆者へのコメント撮りを行います。

取材を希望される場合は、《取材にあたっての注意事項》をご確認いただき、別紙「取材申込書」に必要事項を記載のうえ【4月20日（木）17時まで】にご提出ください。

集合場所や時間などの詳細は、申し込みを頂いた方に別途ご連絡します。

《取材にあたっての注意事項》

プレスツアーの参加者である外国メディアの取材機会を十分に確保するため、取材時間や取材場所など多くの制限がございます。本プレスツアーの実施主旨についてご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

○当日の取材範囲

- ・被爆者による被爆体験講話の様子を少し離れた場所から撮影いただきます。
- ・公開する内容以外の取材の様子は非公開です。
- ・取材終了後は速やかに移動をお願いする場合があります。
- ・撮影の場所は、現地で指定させていただきます。
(取材スペース等の都合上、自由に動き回ることができません)

○外国メディアへの取材について

- ・外国メディアの記者への取材はできません。そのため、直接話しかけたりすることとはご遠慮ください。
- ・撮影の際は、外国メディアの記者の顔を正面から映さないでください。
- ・参加する外国メディアの社名は公表しません。

○人数

- ・新聞社・通信社：ペン記者1名、テレビ局：記者1名、カメラ1名までとさせていただきます。

○言語

- ・日本語で行われます。

○取材先への連絡

- ・本プレスツアーについて、実施前に各取材先へ問い合わせることはご遠慮ください。何かご不明な点がある場合は、広島サミット県民会議事務局にお問い合わせください。

○現場では、職員の指示に従ってください。

(提出先)

広島サミット県民会議事務局
平和・若者参画推進課 小勝負/棗田

FAX : 082-225-8394

E-mail : heiwa@hiroshima-summit2023.jp

県民会議主催

在日外国メディアを対象としたプレスツアー

取材参加申込書

会 社 名	
電 話	
F A X	
E- m a i l	
参加者代表者氏名	
参加人数	
被爆者への コメント撮り	希望 有 ・ 無

※駐車場はご用意していません。

※参加申し込みは、参加申込書に必要事項を御記入のうえ、4月20日(木)17時までにメールまたはFAXにてお申し込みください。